

都立高校入試問題分析

国立の国語

配点 大問1 10点 大問2 10点 大問3 24点 大問4 36点 大問5 20点

2023年度試験問題

目標点 55点

設問ごと分析

	出題内容	難易度	配点		出題内容	難易度	配点
大問1	漢字の読み			大問4	論説文		
(1)	年波	A	2	問1	内容把握(2つ)	B	4
(2)	柄	A	2	問2	内容把握	A	4
(3)	擘美	D	2	問3	内容把握	A	4
(4)	遮蔽	B	2	問4	内容把握	B	4
(5)	下学上達	B	2	問5	内容不一致	A	4
大問2	漢字の書き			問6	構成把握	B	4
(1)	オカモチ	A	2	問7	200字作文	C	12
(2)	シンゼンビ	A	2				
(3)	トウカ	B	2	大問5	現古融合文		
(4)	カンキョウ	C	2	問1	内容把握	A	4
(5)	ガンコウシハイ	D	2	問2	内容把握	A	4
大問3	小説文			問3	語彙	B	4
問1	心情把握	A	4	問4	内容把握	A	4
問2	心情把握	C	4	問5	内容把握	C	4
問3	心情把握	B	4				
問4	心情把握	A	4				
問5	表現方法	A	4				
問6	言語に関して(2つ)	C	4				

問題分析

1漢字の読み 2漢字の書き

3 小説文 4 論説文 5現代古文融合文

講評

記述問題が200字作文のみになり、取り組みやすくなったが、大問5が難しくなったので、トータルすると昨年よりも難易度はアップ。。

1.2

レベルは高い。高い語彙力が必要
「擘美(しじつ)」や「眼光紙背(がんこうしはい)」に徹すは難しい。

3 瀧羽麻子「博士の長靴」(約3400字)

世代を超えて受け継がれていく季節の行事を通じて、結びつきを深める家族の姿を描く小説文が出題。

4 外山滋比古「日本語の論理」(約3600字)

作文の題「他との違いや個性を保っているもののよさや問題点」について難解な選択肢の問題も含まれるため、趣旨を丁寧に読み取る力が必要。

5 大岡信「私の古典詩選」(約2300字)

万葉集に収録された和歌の形式についての出題。

国立の数学

配点 大問1 25点 大問2 25点 大問3 25点 大問4 25点

2023年度試験問題

目標点 60点

設問ごと分析

	出題内容	難易度	配点		出題内容	難易度	配点
大問1	小問集			大問3	平面図形		
問1	根号を含む計算	A	5	問1	円周角	B	7
問2	連立方程式	A	5	問2	二等辺三角形の証明	B	10
問3	二次方程式	A	5	問3	辺の長さ	C	8
問4	確率(カード)	B	5				
問5	作図	B	5	大問4	空間図形		
大問2	関数			問1	点が動いてできる曲線の長さ	B	7
問1	格子点	A	7	問2	立体の体積(記述)	D	10
問2(1)	比例定数	B	8	問3	点が動いてできる多角形の面積	D	8
問2(2)	三角形の面積比(記述)	D	10				

問題分析

1小問集+作図 2 関数 二次関数

3 平面図形 4 空間図形

講評

難問も多いので、難易度A～Bの問題をしっかり取りきける力が必要。

1 例年小問が5題出題。計算問題は3題とも落とせない。

確率は時間をかけずに調べ上げたい。

2 複数の放物線と直線が登場。交点の座標が分数となり途中の計算がめんどろ。

3 円に関する様々な定理を活用がカギ。練習量がポイント。相似と三平方の定理を使いこなせる必要あり。

4 立方体の内部を動く点Pの位置が把握できるか。展開図に落とし込めると解きやすい。

国立の英語

配点 大問1 20点 大問2 40点 大問3 40点

2023年度試験問題

目標点 60点

設問ごと分析

	出題内容	難易度	配点		出題内容	難易度	配点
大問1	リスニング			問7	内容一致	B	4
問題A	対話文1 内容一致	A	4	問8	内容一致	B	4
	対話文2 内容一致	A	4	問9	適語補充	C	4
	対話文3 内容一致	A	4	問10	内容一致	B	4
問題B	Q1 内容一致	A	4	大問3	長文読解		
	Q2 内容一致記述	B	4	問1	語句整序	A	4
大問2	対話文読解			問2	内容一致	B	4
問1	内容一致	B	4	問3	英作文(記述)	C	6
問2	適文補充	A	4	問4	適語補充	C	4
問3	適文補充	C	4	問5	英作文(記述)	D	6
問4	適語補充	C	4	問6	書き換え	C	4
問5	語句整序	B	4	問7	内容一致	A	4
問6	内容一致	B	4	問8	適語補充	C	4
				問9	内容一致	C	4

問題分析

1 リスニング 2 会話文(約900語)

3 小説文(約1100語) 長文の語数 約2000語

講評

昨年度よりやや難しくなった。大問2は国高の特徴の理科的なテーマ。今年は昨年出題された発音問題はなし。

1 Q2以外は易しい。To visit other country. のように細かいミスが目立っていた様子。要注意。

2 「石けんの泡」に関する対話文(図付き)。理系色の強い内容。イラストをヒントにしなが本文の内容を正確に把握する必要あり。問4の書き換えが難しい。

3 「Junという少年」に関する物語文。

本文の設問に20語以上の英文で答える問いが2問。差がついた様子。

※網掛けが濃い設問は記述の設問です。

2023目標点 英数国175+理社160=335
目標内申 62/65

難易度の表記

A: 易しい(全問正解したい) 目安→正答率80%以上

B: 標準(落とせない) 目安→正答率79～60%

C: やや難問(合否を分ける問題) 目安→正答率59～40%

D: 難問(1問でも出来れば良し) 目安→正答率39～11%

E: 超難問(できなくても気にしない) 目安→正答率10%以下